

2012年度 事業報告書

2012年1月1日から2012年12月31日

特定非営利活動法人 e&g 研究所

1、 本来事業

(1) 環境保全に関する国際協力事業

「カンボジアにおける太陽光発電設置とコンピューター活用」

カンボジアでの自立支援事業として、プレ・ヴェン州のダムレイ・ポウン中学校で「安全な水確保」事業を進めてきたが、本年度は同校で太陽光発電を利用したIT教育（コンピュータ活用）を進めるため、設備の設置とコンピューター2台およびプリンター2台の寄贈を行った。

(実施額 388,870 円)

(2) 国際化に配慮したまちづくり事業

多文化共生の場づくり推進

トヨタ財団助成事業「いきいき外国籍市民、多文化共生まちづくりの主体形成事業」の通じて進めてきた「仕組みづくり」を、恒常的な「交流・学習・相談」拠点＝「多文化共生センター」へと発展させるため、「広島県新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に本法人が窓口となり申請し、2か年のソフト事業として採択された。この事業は、福山市や外国籍市民、NPO/NGO、大学等が共同して実施するもので、「エフエムふくやま」での「多言語放送＝地球市民」の放送（毎週）をはじめ、多文化共生理解講座、先進地視察、ホームページやブログの活用、ニューズレターの発行、市広報の活用などを行った。

(実施額 2,046,801 円)

(3) 環境や国際理解に関する調査研究事業

ドイツエネルギー政策研究

前年度に引き続き、環境先進国・ドイツとのつながりを生かし、再生可能エネルギー活用に焦点を当てた情報収集に努めた。

(実施額 2,000 円)

2、 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(円) |
|-------------------|----------------------------|-----------------|--------------|--------|--------------|------------|
| 環境保全に関する国際協力事業 | カンボジアにおける太陽光発電設置とコンピューター活用 | 2012年 2月 | カンボジア・プレヴェン州 | 3人 | 2,000人 | 388,870円 |
| 国際化に配慮したまちづくり事業 | 多文化共生の場づくり推進 | 2011年 1月~12月 | 福山市 | 20人 | 6,500人 | 2,046,801円 |
| 環境や国際理解に関する調査研究事業 | ドイツエネルギー政策研究 | 通年 | 福山市 | 1人 | 500人 | 2,000円 |

(2) その他の事業に関しては、対象となる事業はない。